

## 各種フィルムからの4Kスキャンニング事業開始のお知らせ

平成28年3月14日

株式会社 東京光音

代表取締役社長 三鬼浩

この度、(株)東京光音ではレーザーグラフィックス社(アメリカ)の4Kスキャナー スキャンステーションを導入し、各種フィルムからの4Kスキャンニング事業を開始いたしました。日本国内においては初の導入となり、国内導入1号機となります。

(株)東京光音では5年ほど前より、フィルムからの4Kスキャンニング、4Kアーカイブを課題として様々な4Kスキャナーのテストを繰り返し行い、機種を選定を進めてきました。

4Kスキャナー スキャンステーションは8ミリから35ミリまで、様々なフィルムに対応し、劣化したフィルムも安全にスキャンニングが出来る、4Kアーカイブに最も適したスキャナーと判断いたしました。

レーザーグラフィックス社製の4Kスキャナーは、海外において、アメリカ議会図書館やフランス INA などのナショナルアーカイブ機関、メキシコ国立自治大学やサウスカロライナ大学など大学研究機関、ワーナーブラザーズなど、フィルムアーカイブに係る多くの機関での導入実績があり、評価されています。

最大60FPSのスキャンスピード、全く画が揺れない独自のシステム、劣化し変形したフィルムも問題なくスキャン可能な機構を持ち、(株)東京光音開発のフィルムクリーニングマシンと組み合わせると総合的な作業過程での大幅な時間短縮が実現できると確信しております。

また、大幅な作業時間短縮の実現により、低価格でのサービス提供が可能となりました。

(株)東京光音の「未来へ残すため、あきらめない志」をテーマに、高画質へのこだわりがフィルム活用の新たな可能性に対し、また、フィルムからの4Kアーカイブの推進に対して貢献出来ると思っております。